

市民協働 BOX Vol.20

I ♥ 松永

人と自然が調和するまちへ



(上)案内看板の設置、(下)滝までの橋を架ける住民の皆さん

豊かな自然をPR 三番の滝周辺整備事業

池河内から松永川上流へ林道を入ったところにある市指定名勝の三番の滝が、近年トレッキングコースとして注目され、訪れる人が増えています。松永いきいきふるさと塾では、昨年5月～9月にかけて周辺を整備し、現地までの案内看板や、川を渡るための橋、入り口駐車場を地区住民の手で作りました。今年の秋には地区民による健康ウォークも計画しています。



川畑 哲夫さん (63歳・池河内)

児童のアイデアを生かして 松永Tシャツ完成!

「三番の滝」に代表される豊かな自然環境など、地域の特色を生かしたまちづくりを進める松永地区。松永いきいきふるさと塾を中心にさまざまな活動を行っています。

完成した松永オリジナルTシャツ

昨年、松永小6年生が授業の一環として、一寸そら豆を素材にしたクッキーやキャラクター、Tシャツの作成など、地域をアピールするアイデアを発表。子どもたちの多様なアイデアを、まちづくりに生かそうと、松永いきいきふるさと塾が、キャラクターの「まつくん」「ながちゃん」をプリントしたオリジナルのTシャツを作成しました。今後は地域で広めようと、水土里直売所（上野）での販売などを予定しています。



似たようなハコモノを作るやり方ではその土地の特色がなくなり、松永は世界に1つだけ。地域がもともと持っている良さを自分たちの手で再発見、発信することが大事です。松永の未来を、みんなで考えて、魅力作りにつなげていきたいです。



カルタを楽しむ子どもたち

松永の名所や風景をテーマに、文面を住民から募集して作成。最近では県外からも購入依頼があるなど、注目を集めています。

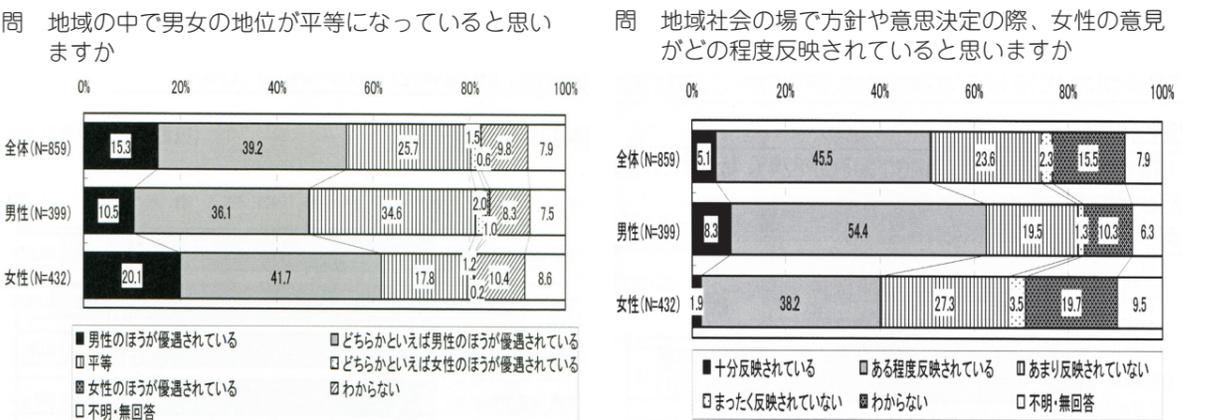
カルタで地域を知ろう 松永カルタ大会

松永いきいきふるさと塾では、地区の母親クラブ、子ども会との共催で、毎年松永カルタ大会を開催。このカルタは同塾が地域の魅力発信を目的に、平成18年に

男女共同参画で地域を活性化させましょう!

6月は
男女共同参画月間

少子化・高齢化が進展し、社会情勢が大きく変化する中、地域では、一人暮らしの高齢者や単身世帯の増加、人間関係の希薄化など多くの課題を抱えています。家庭について身近な暮らしの場である「地域」が抱える課題について、男女が協力して解決することは、地域が活性化し、一人ひとりが喜びと責任をわかち合える「男女共同社会」の形成につながると期待されています。



地域の活性化のために

- ◎地域の中に根強くある男性中心の慣習やしきたりを見直しましょう
男女が対等な立場で地域活動に参画し、責任を分かち合うことで地域に活気ができるでしょう。私たち一人ひとりが意識を変えていく必要があります。
- ◎いろいろな人の声を地域活動に活かそう
女性の代表が役員会に参加して意見を述べる機会を作るなど、女性の意見を反映するしくみ作りについて話し合ってみましょう。
女性も男性も積極的に地域活動に参画し、仕事だけでなく、地域にも目を向け、いろいろな楽しみを探してみることも大切です。
- ◎地域団体の運営を男女共同にしよう
女性も積極的に自治会の役員を引き受ける姿勢が大切です。自治会の方針決定に女性が意見を述べ、男性と協力して、地域活動に参画していきましょう。
- ◎男女の参加で街を守ろう
男女双方の視点にたって、町の防災について考えてみましょう。昼間に災害が起これば、地域に残っているのは高齢者と女性、子どもが多いと考えられます。高齢者・女性が参加する防災訓練を実施しましょう。



問い合わせ 総務課 男女共同参画推進グループ ☎内線 353

NEWS

市民会議で協働のまちづくり

市では、市民の代表で組織された市民会議で、協働の進め方を調査・検討しています。今年度は、協働施策や、事業の評価方法の検討などを行います。会議の内容は市HPに掲載していますので、ご覧ください。